

第4回（平成25年10月期）番組審議会議事録

1. 開催日時 2013年10月23日（水）17:00～18:00

2. 開催場所 弊社会議室

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員 7名 正岡健二・山本幸男・木辻清子・為岡務・宮川清・増田匡・中村忠司

放送事業者側出席者 田口靖幸・佃由晃・平野由美子

4. 議事

番組審議

第4回審議番組「ゆうかりに乾杯」（55分）

9月28日（土）16:00～16:55放送

担当者：安本久美子、中嶋邦弘、佃由晃、三木文子、妹尾優香

ミキサー：門田成延、一ノ瀬悟

提供：ゆうかり放送委員会

毎月第4・5土曜日16:00～16:55放送のトーク番組。（再放送は翌日曜日15:00～15:55。）
番組担当者たちは兵庫県立兵庫高等学校の同窓生で、主に49陽会という同窓会に所属している。その中の一人が長年ボランティアスタッフとしてFMわいわいに関わってくださっていることから、新たに「ゆうかり放送委員会」として独自の番組を買い取りで制作することになり、今回の放送が第70回目である。

内容は、同委員会の中嶋さん、佃さん、和田幹司さんが、9月2～5日に岩手県大槌町、釜石市、宮城県気仙沼市、南三陸町、福島県南相馬市を訪問した報告となっている。

5. 議事の概要

番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

【番組担当者：佃由晃】

- ・ 番組を開始してから4年半が経過している。
- ・ キーワードは「高校」。当時何をしていたか？そして今、何をしているか？
- ・ 東北訪問は昨年に続き2回目である。

6. 審議内容

【山本幸男委員】

- ・ 何も言うことはないよい番組であると思う。
- ・ 平均年齢が高いのにも関わらず皆さんお元気で、ネタが尽きないのではないかと。
- ・ 兵庫高校の現役生や卒業生も番組に出演したりと年代のバリエーションがあり、「高校」という共通の思い出を語るというコンセプトがよいと思う。

【木辻清子委員】

- ・ 進行表（キューシート）がきちんと書かれているので、耳で聴きながら目で追うと内容がよく理解できた。
- ・ 番組の始めの部分で、「たろうさん」の声が小さかったり大きかったりしていたのが気になった。

【宮川清委員】

- ・ 中身がしっかりした貴重な活動の報告であった。
- ・ 「49陽会」とは何なのかの説明がなかった。初めて聞く人には説明不足ではないかと。
- ・ 毎月第4・5週の放送であることを、もっと番組中でPRしたほうがよい。次も聴く気になってくれると思う。
- ・ 神戸だからという思いをもっと聴いている人に訴えるものがほしい。

【中村忠司委員】

- ・ インタビュアーは相手の話の引き出し方が上手いと感じた。中学生の話が自然と入ってきた。
- ・ 女性担当者の声は大きい、佃さんの声が小さかった。
- ・ いずれ私が所属している大学で学生たちに番組を制作してもらいたいと考えているが、自分たちですべて制作できる例として参考にさせてもらいたい番組である。

【正岡健二委員】

- ・ 下準備がしっかりできていることが本番に活かしている。他の番組も見習うべき点である。
- ・ 声が小さい等の音量については、編集に慣れればすぐ解決する問題ではないか。
- ・ 出演者が多いので、名前をお互いにいちいち話しかけ合い、誰が話しているのかをわかりやすくすべきである。
- ・ インタビュアーは相手の話を聞き出すのが役目であるから、自分の意見は後でよい。
- ・ 16時から17時という夕方時間帯に合っている。
- ・ 制作の仕方とても参考になる番組なので、もっと声高にPRすべきである。

【増田匡委員】

- ・ 素材を聴く前は、55分という放送時間が長いと思ったが、現地の人々の生の声を聞く機会がないこともあり、内容もとても充実していて長く感じられなかった。
- ・ 話の内容がわかりやすかった。東北の被災地はゆっくり復興している分、いろいろなことが見え、神戸との違いなどを考えさせられる。
- ・ どういう風に聴かれているのか？

【為岡務委員長】

- ・ 「家族の分断」「心の分断」「絶えず発信する」等、心に残る単語がたくさんあり、情報発信の大切さを感じさせられた。
- ・ 内容が盛りだくさんで少し整理する必要があるように思われた。
- ・ 個人的には顔見知りの人たちが担当しているので聴きやすいが、やはり初めて聴く人は番組のイメージが湧かないのではないか。
- ・ ずっと続けてほしい番組である。

【放送事業者側出席者：田口靖幸】

- ・ 事務局側としてもとてもありがたい番組である。
- ・ 担当者に近い関係の方たちは聴いておられるのではないかと。また、個々人の広いネットワークでいろいろな方が聴いてくださっていると考えられる。
- ・ 同窓会のホームページに番組ブログがあり、第1回から全ての音源を聴くことができるようになっている。写真、テキストも掲載されていて、聴くことができない方にもわかりやすく整理整頓されている。それらだけでなく、「生放送の聴き方」としてインターネット放送の聴き方もPRするなど、頭が下がる思いである。
- ・ 兵庫高校のネットワークの凄さの賜物である。
- ・ 神戸・長田で作っている番組として意味のある番組であると思っている。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日
担当者に連絡（平成25年10月26日）

8. 審議機関の答申または意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日
公表内容…議事の内容
公表方法…自社放送（平成25年10月26日12:00～13:55の番組内で放送予定）
事務所に議事録の備置き（平成25年10月27日）
ホームページに掲載 <http://www.tcc117.org/fmyy/index.php?cl=13-98>

9. その他参考事項
特になし

以上